（第3種郵便物認可）　2017 6月/5　東京新聞

石炭火力発電 相次ぐ計画中止

千葉・市原火力
兵庫・赤穂発電所

CO_2対策 重荷に

石炭火力発電所の新設計画が中止になったＪＸＴＧエネルギーの製油所＝千葉県市原市で、本社ヘリ「おおづる」から

石炭火力発電所の建設計画に暗雲が漂っている。すでに二つの計画が中止された。石炭火力発電は福島原発事故の後、安い発電コストを売りに注目を集めた。しかし、弱みは二酸化炭素（CO_2）の排出量の多さ。今月１日、トランプ米大統領が離脱を表明した地球温暖化対策の新たな枠組み「パリ協定」発効や、電力需要の伸び悩みで先行きが見通せなくなったという。石炭火力増設の潮目は変わったのか。

（橋本誠）

「電力（関連会社）の決定が撤回されるなんて。でも、大いに歓迎です」

鉄鋼や石油などの工場群が並ぶ千葉県市原市の臨海コンビナート。その一角にある「ＪＸＴＧエネルギー（計画時は前身の東燃ゼネラル石油）」製油所を予定地とした市原火力発電所の建設計画が三月、中止されたことについて「石炭火力を考える市原の会」の永野勇代表（七四）はそう語った。

環境保護団体「気候ネットワーク」によると、全国での石炭火力発電所の新設計画は四十七基。計画撤回は赤穂発電所（兵庫県）の二基に次ぐ二カ所目だ。

市原火力発電所は、関西電力の子会社「関電エネルギーソリューション（Ｋｅｎｅｓ）」と東燃ゼネラル石油が計画。住民らには「経済性や供給安定性に優れた石炭」と「低炭素化と地域経済の活性化への貢献」が強調された。出力は百万キロワットで、二〇二四年の運転開始を予定していた。

計画が二年ほど前に発表された際、永野さんの頭をよぎったのは、一九六〇～七〇年代の公害だった。市原も例外ではなかった。

増設で排出量は目標超過 パリ協定後 環境省厳しく

大気汚染で枯れたイネやサトイモ、ぜんそくなど呼吸器の病気を患った人たちの姿…。住民たちの反公害運動も巻き起こった。

その後の公害規制によって、現在は当時のような大気汚染はない。それだけに永野さんは「ひどい公害が起きた市原で、なぜいま、石炭火力なのか」という疑問がぬぐえなかった。

たしかに日本の石炭火力発電の技術は優れている。それでも、石炭火力のCO_2排出量は天然ガスの約二倍で、地球温暖化対策に逆行する。永野さんは「どんなに高性能な発電所でも環境負荷は増える」と考え、二月に市原市で学習会を開くなど、抗議の輪を広げた。

そんな中、計画中止が発表された。ＪＸＴＧエネルギーの担当者は「設備に対する要求や国の政策など、事業環境が変わってしまった。技術的にはクリアできるが、採算を取るのが難しくなった」と、決定にCO_2問題や電力需要の低迷が影響したことを認める。

県内では、袖ケ浦市や千葉市でも石炭火力の計画が進んでいる。「袖ケ浦市民が望む政策研究会」の富樫孝夫さん（六九）は「複数の発電所や工場による『複合汚染』があるのに、環境影響評価（アセスメント）は単独の事業所の影響しか評価しない」と指摘する。

永野さんらは先月初め、石炭火力の計画がある千葉市や神奈川県横須賀市の住民と「石炭火力を考える東京湾の会」を結成した。住民にチラシで建設計画と問題点を知らせ、企業に計画撤回を求めていく方針だ。

ＪＸＴＧエネルギーの製油所付近で、石炭火力発電所建設計画を批判する永野勇さん（右）と富樫孝夫さん＝千葉県市原市で

ニュースの追跡

サ

がＷＳＬのクオリファイングシリーズ（ＱＳ）を戦っている。

の大原洋人選手（二〇）だ。

今年は豪州やポルトガルの大会で好成績を残し、先月下旬、地元で開かれたＱＳ６０００に出場するため

ンに輝いた米国のケリー・スレーター選手（四五）の生涯獲得賞金は四百万ドル（約四億四千万円）で、年収は三億円と推定される。日本で

一万八千メートル以上。すでに約八千八百メートルを持つ大原選手は、ＱＳ１０００を一度でも優勝すれば、ＣＴ入りが見えてくる。

心に響く絶妙なクロマティックの音色
ハーモニカ通信講座
世界のハーモニカ奏者
崎元譲先生の指導!!
3オクターブの
美しい音階が
出せます。

身近な食べ物の効能を知り、
健康づくりに活かす!
医食同源!
体質に合
食事で毎
「薬膳」とは、
季節に合わせて
食べること。例え

東京新聞 2017 6/5 (第3種郵便物認可)

こちら特報部

世界に逆行の政府

英仏は将来「廃止」欧州は炭素税導入

電源構成 石炭高く 再生エネ低く

市原での計画中止に先立つ今年一月、関西電力赤穂発電所（出力百二十万キロワット、兵庫県赤穂市）で、予定されていた燃料を石油から石炭に切り替える計画の中止が発表された。

関西電力の担当者は、中止の理由を「最新鋭の石炭火力と比べて熱効率が劣ることや、関西エリアの電力需要の伸びが見込めず、CO_2削減対策の強化で、期待した事業性が見込めなくなった」と説明した。

さらに兵庫県高砂市で電源開発（Jパワー）が計画中の石炭火力発電所でも、環境アセス準備書の提出が遅れている。Jパワーは「事業の経済性をさらに向上させるため。運転開始時期に変更はない」としているが、提出時期は未定だ。

こうした計画の「暗雲」の一因には、行政の姿勢の変化もある。中止された赤穂発電所での燃料転換では昨年三月、兵庫県がアセスメントで「CO_2排出量を増加させないこと」を強く求める意見書を出していた。

環境省は一六年、経済産業省と電力業界が温室効果ガス削減の方針を作成したとして、石炭火力を容認した。しかし、昨年十一月の「パリ協定」発効後、再び厳しい姿勢に転じた。

現在の増設計画では、三〇年度の石炭火力のCO_2排出量は政府目標を七千万トン上回り、パリ協定を受けての政府の目標「二〇三〇年に二三年より温室効果ガス26％減」の実現が難しくなるためだ。千葉市で計画中の石炭火力のアセスメントで、環境省が三月に出した意見書では「事業リスクが極めて高い」と、計画見直しを含む対応を求めた。

欧州では、炭素税など石炭火力が経済的に不利になる仕組みを設けている国が多い。金融機関が化石燃料を使っている国から投資を引き揚げるダイベストメントの動きも広がり、英国やフランスは将来の石炭火力廃止を打ち出している。

気候ネットワークの桃井貴子・東京事務所長は「国際社会の危機感が、日本でも知られるようになっている。事業リスクを考えたとき、このまま続けていいのかと思っている事業者が増えているのでは」とみる。

だが、計画見直しの動きはまだ一部だ。一三年に稼働した広野火力6号機（福島県）と常陸那珂火力2号機（茨城県）を運転する東京電力フュエル＆パワーは「石炭は埋蔵量が多くて供給が安定しており、価格も安い」と評価する。市原の計画を中止したKenesも「石炭火力は政府のエネルギー基本計画で、ベースロード電源と位置付けられている。（他の施設は）環境負荷を低減しつつ、続けていきたい」としている。

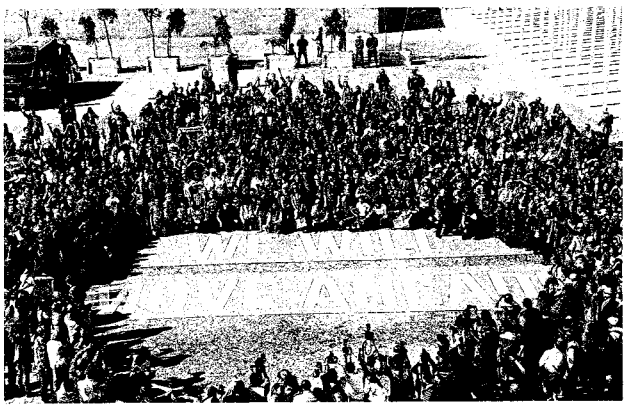
エネルギー基本計画に沿って、経産省は三〇年度の電源構成目標を設定している。石炭火力を26％、原子力を20～22％と高く設定する一方、再生可能エネルギーは欧米の水準を下回る22～24％としている。

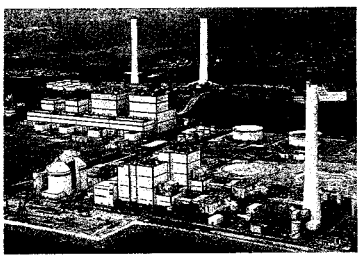
NPO法人市民電力連絡会の竹村英明理事長は、こうした政府の目標設定が「潜在能力が大きい再生可能エネルギーの割合を低く抑え、原発と石炭火力を守っている」と批判する。

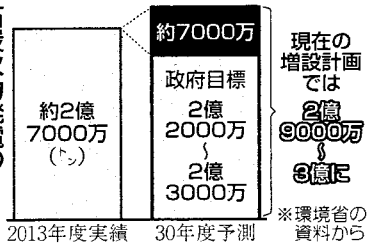
「トランプ米大統領がパリ協定離脱を表明しても、米国の企業は協定を無視できない。今後十年ほどで、石炭火力建設を認めない国際ルールができるのでは。事故のリスクがある原発も新設できず、日本政府は風力発電など再生可能エネルギーにかじを切るべきだ」

前出の永野さんは昨夏にあったゲリラ豪雨に触れながら、こう語った。

「温暖化によって夏は暑くなり、海面は上昇し、竜巻などのいろいろな気候変動が起きている。世界的に石炭火力の建設をやめたり抑制したりしている中、なぜ日本だけ増やすのか。子や孫のことを考え、一刻も早くやめてほしい」







上 昨年11月、モロッコ・マラケシュのパリ協定締約国会議の会場近くで「私たちは前進する」と決意表明する環境保護団体のメンバーら＝ロイター・共同

下 東京電力フュエル＆パワーの広野火力発電所＝福島県広野町で、本社ヘリ「おおづる」から

デスクメモ

トランプ政権のパリ協定離脱で、米国のエネルギー事情が変わるかといえば、変わらない。ガス発電の方が石炭発電よりも安いからだ。むしろ早晩、変わりそうなのは米政権だ。パリ協定離脱は数少ない公約の履行。それに賭けざるを得ないほど、ロシア疑惑などで追い込まれている。（牧）

2017・6・5

話題の発掘

人権の問題も複雑化している。例えば私が動く医

米国のプロバスケットボール、NBAの王座決定戦「NB のサラリーキャップは一球団あたり九千四百十四万三千ドル（約 二〇年東京五輪の開催費用をめぐる議論を見ていて、サラリ

け！ 老眼も 近視も 遠視も すべてこれ1本でOK!!
自由に度数調節が可能！
すぐ使える 遠視 近視 老眼 全対応 メガネ